令和5年度 研究部事業報告

1 活動方針

- (1) 「生きる力を育む教育の創造」を目標として、自主性・創造性を重視し、教育専門職として の使命感に立ち、本市教育の充実と発展に努める。
 - ア 各校の教育活動を支援・助成する。
 - イ 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、「創意工夫を生かした特色ある学校づくり」 「知・徳・体の調和を重視する教育の推進」「一人一人を大切にした教育の推進」に努め
 - ウ 学校・家庭・地域及び関係機関との連携を深めるとともに、いじめ・不登校・児童虐待等 の問題の根絶を最重要課題として「三層情報環流方式」の機能化を図る。
- (2) 愛媛県教育研究大会、八幡浜巾教育研究大会(巾教研)、各種指足校の研究等を通して、教育専門職としての資質・能力の向上を図るとともに、多様な研究を意欲的・積極的に推進する
 - ア 第13期の研究の成果と課題を確認・共有するとともに、第14期2年サイクルの研究推進 について周知し、自校の研究推進について計画を立てるとともに、八幡浜支部の教育体制を 生かした、各校の更なる研究の推進に努める。
 - イ 八幡浜市教育研究大会を助成するとともにブロック別研究の一層の推進に努める。
 - ウ 研究サークル (同好会) の育成に努め、多様な教育研究活動の充実を図る。
 - エ 教育研究論文の応募に対し、積極的に支援・助成する。

2 事業内容

	事 業 内 容
	教科・教科外・同好会等研究助成金 (基本助成と内容助成)
教育文化講演会	各種研究会等旅費補助
(教育文化碑俱云	文科省、県、市等研究指定校助成金
	研究発表校(自主発表会)助成金
	自主教育研究活動(研究論文)助成金
	科学の祭典八幡浜大会協賛金
	雑費(振込手数料等)

- 3 研究指定校(文部科学省・県・市等 指定)
 - 管内複式学級担任者研修会[R 5 年度] 双岩小
 - 海や浜辺を美しくする運動[R5年度] 真穴小
 - 中学校武道地域連携事業「R 5 年度] 八代中
 - ブロック別研究[R3・R4・R5年度] 保内ブロック (喜須来小、宮内小、川之石小、日土小、保内中)

4 教育研究推進

月	日	支 部 活 動	市教研	県 活 動
	11	支部総会打合会		
	17	支部総会	第1回市教育研究集会	
4	21	第1回支部局長会		
	24	教科·教科外部長会	教科・教科外部長研修会	
	10		第1回市教研企画会	
	15		第1回市ブロック別研究会	
5	16	第 1 回局·部長会		
	23	第1回支部理事会		
	31			郡市教科等委員長会
	31			第1回支部研究部長会
	15		第2回教科外部会①(授業研究等)	第2回支部研究部長会
6				
	20	第2回支部局長会		
7	28	各部会等の研修	第2回教科外部会	教育文化講演会
		(夏季休業中)	(実技研修等)	
8	8			愛媛県教育研究大会 (統一大会)
	24			第3回支部研究部長会
9	5	第3回支部局長会		
10	24		第2回教科外部会②(授業研究等)	
11	9		第52回市教育研究大会	
12		研究論文締め切り		
	11	(支部)		教育研究論文応募者名簿締め切り
	5			教育研究論文締め切り(県)
1		第4回支部局長会		
	26			第4回支部研究部長会
		市ブロック別	T	推進の反省と希望調査
	9		第2回市教研企画会	
2	22		第3回市教研企画会	
	_	研究のまとめ(各校)	各部会・ブロック別研究報告書扱	是出(市教委へ)
		第2回局·部長会		
3		第2回支部理事会		
	25	第5回支部局長会		

5

- 教科部会・教科外部会・研究指定校等への研究助成が計画どおりできた。また、研修会参加者への旅費補助なども含めて、それぞれ有効に活用できた。
- 研究論文執筆者への研究助成ができた。来年度、より多くの論文応募者がでることを期待したい。そのために、前年度キャリアアップII研修受講者への声掛けを年度当初に行ったり、支部からの助成金の増額を検討したりしていきたい。
- 新型コロナ感染症も5類相当となったため、今年度は従来どおり参集しての研修会が増えた。 今後もオンラインとのハイブリット形式など、新しい形での開催による研究会や研修へも積極的 に参加できるような取組を考えたい。